

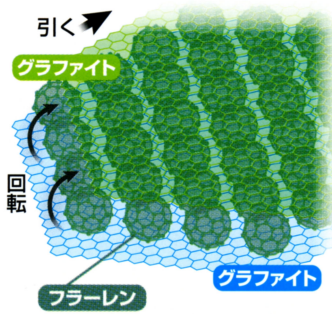
愛知教育大学 摩擦の科学

愛 知教育大学では摩擦ゼロ機構を解明する超潤滑研究を行っています。

摩擦は化学反応や生体系の運動であるマイクロマシン、地震など自然現象の至るところに現れ、人類はその恩恵を受けて存在しています。

一方、最先端科学・技術の現場でも、機械装置の稼働時、いかにしてエネルギーロスの少ない状態を実現するかが究極の課題になっています。21世紀においては、省エネの実現や環境問題を解決する技術が新産業のキーワードになり、それらの解決には、同大学が中心となって行っている摩擦ゼロ機構を解明する超潤滑研究が大いに役立つと考えています。東海地区には、自動車を始めとする機械産業関連の会社が数多くあり、

同大学の摩擦研究は、地域の産業界からも、新技術の創出につながる研究として注目を集めています。



摩擦ゼロの仕組み